

刊夕五月四

常磐每日新聞

定額 一部五錢 二部一圓 五部一圓五錢 十部二圓 二十部三圓 五十部五圓 一百部十圓 廣告料五號十二字第一行金五拾錢 日曜祭日の曜日休刊 發行所 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

入山より出山へ

眞繼 雲山

釋尊は苦行六年の後、言ひ得べくんば苦行十二年の後、菩提樹下に正覺を感じられた。その悟りの味はひとふものは、何んとも彼んとも言ひやうのない至善至樂の醍醐味であつた。釋尊はその至樂味を満喫してモウそのまゝ涅槃の雲に隠れて仕舞はうかと思はれた。全くのところが、死にとむないとか生きてゐたいとかいふのは、凡夫地體の煩惱であつて、悟つてみれば生きてゐるのは迷惑千萬、七面倒な話で、極樂行に越したことはない。

尊の風貌は、寒風楚々として輕衣を拂ひ、鬢髮蓬々として逍遙するところ、苦行の姿をそのまゝにして、古來の畫家により描かれて來た。一化五十年はその出山以後である。

凡そ佛教には二つの意味があつて、その完成が眞の成道である。二つとは何ぞや曰く入山、而して曰く出山である。

入山とは山に入り道を求むることであり、出山とはその得たる道を人界に活現することである。現實に必ずしも山に入ることが條件ではない、道を求むるを入山と解して不可ない。

淨土眞宗にあつて往相廻向といふのは文字で見れば極樂に住く姿であるも、事實に力を入れ引く時には力を抜き二三十回繰返し裏を返して一度スト引く

ノート

日本剃刀の研ぎ方は押す時に力を入れ引く時には力を抜き二三十回繰返し裏を返して一度スト引く

則ち出山に當る。淨土宗では「安心、起行」といふ安心とは道を求むる入山であり、起行とは、その安心を基にして、佛の行を起すことである。

禪には「行解相應といひ」とは出山を意味し、解とは二明日の献立二

- 【朝】みそ汁、あさり
- 【晝】さしみ、鮮魚
- 【晚】椀、糸こんにやく、玉子とし

入山を意味する。一言にして言へば、悟りをそのまゝ實行せよである。

或る新派の學者は、この意味を「訓練と獲得」の文字で説明してゐる、訓練とは實行のこと、つまり出山の意味獲得とは信心を得ることである。

また更に或る學者は、佛教の目的とは「解脱とヨリ善き世界の建設」にありと説明した。山に入り道を求めて後に到るのが解脱でありその解脱を得たものが、口れを捨て、社會のために働くことが、ヨリ善き世界の建設に外ならぬ。

のが菩薩である。入山して自分が悟つただけでは、眞の悟りとは言へず、眞の佛とは成れぬゆゑ、經には「羅漢果不成佛」と教へらるる。小さな自分だけといふものは無い、若しあるとすれば生死五尺の肉身たるに止まりそこに永遠の生命はない大なるものの中に自分をつけ、大なるもの完成を自己の完成なりとするところに不朽の生命がある。入山と出山の、一如還二相の合體、往安心起行の一致を眞の成佛とはいふのである。

(完)

外科

門專 X
科線光

上田外科病院

平町南町
電話一二九番

横濱植木會社の

春蒔の草花種子が

まゝいりました

種子は輸出向きの優良質
植木會社の特撰品です
二丁目

西村藥局種子部

(草花種子の蒔き方) 差上ます
球根、塊根類の御注文も御受けしませ



玉屋洋品店
平町四丁目 電話六五八番

是非御利用を

營業時間午後九時迄

三井質店
平町四丁目河岸通り
電話六〇六番

特價一臺金參圓五拾錢

家庭裁縫の簡易化

一般家庭に於てミシンの便利重寶なる事は皆さんの御承知の通り其の需要を要求してりましたが從來のミシンは數十圓數百圓の高價の爲め一般家庭用として購入出来ませんでした今般斯界の大家田島先生の數ヶ年の苦心研究によつて斯く大衆向の愛國ミシンの完成され然も突飛的の定價にて從來のミシンと遜色なく便利で各御家庭には必ず常備として一臺なくてはならぬ様になりました。本機の使用法は極めて簡單で御子様でも三十分位の練習で自由に和洋の御仕立が出来ます(御注文は代引又は前金に願ひます。送料實費)

外交員募集

平驛前

マルカ
石城郡下代理店
多賀郡 店主 加藤 正 保
電話 三二番

新學期の裁縫用具は

ハシモトヤへ!

女生用カバン
澤山入荷しました。

田町 ハシモトヤ糸店

(少年店員募集)

電話 十四番

吉田眼科病院

平町屋町 電話六八番

縣境のトンネル

愈よ切抜工事を

行ふ事に決定し

平土木監督所で入札

石城郡勿來町字九面の縣境トンネルは數年前より崩壞甚しく地元勿來部落民及び茨城縣平瀨町民は夫々縣當局に改修工事實施方を申請したが兩縣の豫算協定が纏まらず延期を見て居た處本

初鯉近し

既に準備に移る

石城郡江名町の厚盛丸其他の遠洋漁船は最近鯉漁の延繩漁を切上げて早くも鯉漁準備に移り目下同港に停船整關及び漁具の手入餌の仕入れ等に追はれて居るが今月末より來月初旬に掛けて一齊に靜岡縣三崎沖合に出漁する筈

體操指導

郡下小學校の

石城郡下各小學校教員體操科の指導は來る五月上旬本縣主催の下に平第二及び泉

農民の血涙史 (11)

鮫川堰を踏査し 往時を想起

縣當局にては各地に發電所對關係地の紛糾あるに鑑みてか昨年一月水利規定を改正した是れに依つて

鮫川問題 も形勢が俄然一轉するに至つたと云ふのは、發電所の水利出願の様ではあつたが此の僅かな

磐中新校長

劍道二段の猛者

本縣耶麻郡の出身

磐城中等學校長の後任として本縣會津中等學校長小楡山久作氏に決定したが同氏は會津耶麻郡生れで明治四十年本縣師範學校卒業後東京高等師範に入り明治四十五年卒業後京都府師範學校教諭を振出しに千葉、廣島、

榮轉の橋本校長

赴任出發は十一日頃

昨報新潟縣高田師範學校校長に榮轉した橋本文壽氏は本縣安積郡丸守村の出身で本年五十四才、明治卅一年本縣師範を卒業し三春校訓導に任命その後卅八年東京高師に入り卒業と同時に東京青山師範教諭に任命され仙臺陸軍地方幼年學校附教官宮城女子師範教諭、佐沼中

村小學校に於て開かれる事になつたが指導員は本縣體育運動主事縣視學近接中等學校體操科教諭であると

本郡最初の馬市

昨年と大差ない

出場優良馬の所有者

既報石城蓄産組合に於ける本年度最初の馬市場は去月卅一日より四日間澤渡村中寺市場に行はれたが總出場頭數三百五頭、賣上代金一萬二千四百六十九圓で最高額は一頭七百五十圓、最低が十五圓平均四十四圓六十九錢となり大体昨年と大差ない成績であると、因に同市場に於ける優良馬所有者は左の如くである

郡下匡救事業の

會計帳簿を檢查

既報石城郡各町村の七年度匡救事業は全部竣功を見たので本縣耕地課の佐久間丹治兩技手が昨日來平本日より十五日迄平町團體事務所樓上に於いて會計帳簿の檢查を行ふと

平町人事

結婚 姻
△古鍛冶町一八 高林壽太郎氏(四八)三丁目二九小野ハマ(三二)

市原醫院

平町田町(電話一一四番)

内科 小兒科 市原卯太郎
外科 一般、婦人科 市原陸郎
外科 梅毒、淋病 市原三三男
入院隨時

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

第七期決算報告

(自昭和七年三月至昭和八年二月)

貸借對照表

借方	貸方
金銀勘定	五〇、二二
當座預金	二、三五四
振替貯金	四三、〇三
得意先勘定	一九、八四、六六
商品勘定	三、三三、五〇
土地建物什器	四、〇〇、〇〇
諸貸付金勘定	二、四三、三三
有價證券	四、六〇、〇〇
假借金勘定	七三、〇七
機械器具	一、〇三、〇二
保證金	八〇〇、〇〇
合計	一、九五〇、〇六

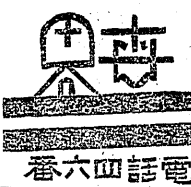
預り保證金

預り保證金	一、〇〇〇、〇〇
仕入先勘定	二七、七四、八一
商品切手	一〇七、〇〇
店員預金	二二、〇〇
假借金勘定	一、五七、〇七
資本金	一〇〇、〇〇〇〇
法定積立金	一、〇三〇、〇〇
別途積立金	一、九八、八〇
當期利益及	五、四六、五五
前期繰越金	一、三五、〇〇、〇六
合計	一、三五〇、〇〇、〇六

右の通り候也
昭和八年四月四日
株式会社百澤商店
取締役社長百澤易興

食事

喫茶



電話四六番

祭り日に...

参拜歌を唱ふ

平町各小學校にては校長會を開き協議した結果本年度より全國神職會作歌の神社参拜歌を縣社子歛倉及び八幡宮の祭日に唱ふ事になつたが歌詞は左の如くである

このしづみやに
しづまりて
すめらみかどの
みさかへを
ときはかきには
まもりませ
かみのみいつの
たふとしや

農家經濟更正

優良者として

草野村高木誠一氏推舉

石城郡草野村高木誠一氏は多年農家經濟の記帳整理を實行して優良な成績を擧げ過般郡農會より推薦されて帝國農會の農家經濟更生優

榮えある彼女達

磐女の上級進學

磐城高等女學校本年度卒業生にして上級學校合格者は目下の處左記十三名である
(本縣師範二部)橋本テル
猪狩京子 鈴木キク子
廣田トシ 富田ミツ子
(茨城師範二部)草野千代子(東京女子大學)酒井福

子(女子醫專)實川美野子(東京美術)下山田ケア(齒科醫專)鈴木良枝(共立女子職業)高橋カツエ(家政學院)永野昌子(女子高等專門)新妻倭文子
自動車役員會 石城郡自動車協會支部では本日

午前十時より平町會議室に役員會を開き本年度豫算並に近く白河に開會される總會の提出議案等を協議した

代金を...

取立歩く

不貞の妻

茨城縣多賀郡助川町山元五十機械商吉田大治の妻ハル(三七)は本月二日同店の雇人栗原真泰(五五)と牒し合せて行衛を晦した揚句主人の取引先を訪ねては代金取立に歩くので夫から本日平署に

吏員を増加して

縣稅滯納大整理

平縣稅務出張所では今回縣下吏員の大異動によつて所長本田角之助が縣庶務課に佐藤信次氏と入替となり同所吏員佐藤善吾氏は須賀川出張所に榮轉、新たに山川藤丸、吉田惟三郎、遊佐喜助の三氏を同出張所に増員して郡下縣稅滯納額六萬餘圓の整理に全力を擧げる模様である

度量衡指導員に

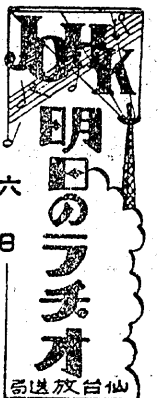
樫村元平署長を

平町役場が任命

平町役場では今回メートル法改正案實施の爲め役場内に度量衡指導員一名を置く事となり本日付を以つて元平警察署長樫村慶氏が任命され就任した

裁判所だより

既報去る一月五日石城郡赤井村第一共有財産保護組合代議員會が同村第一小學校に於て開かれた際同村鐵木隆衛(四七)及び佐藤金彌(六六)の兩員が外九名と共に意見の衝突から議長を袋叩きにした事件に就いては去月二十九日平區裁判所に於て兩名のみ傷害罪として略式罰金二十圓に處せられた



明日のラジオ
今夜も明日も北東の風曇り

今晚の部

後六、〇〇(子供の時間)
お話「ドモリは辛いものです」小林宗男
後六、二五 講演「明治初年に於ける東北諸藩の北海道移住」室谷精四郎
後七、三〇 時局特別講演 衆議院議長秋田清
後八、〇〇「花と愛國の

明日の部

前六、三〇 語學課外講座 語學を勉強する人の爲め

高久農事座談

石城郡高久村農會では来る十日午前十時より同村小學校に於いて農家經濟の座談會を催し郡農會柴田技手が出席すると

平職業紹介所報告

が兩名のみ罰金に處せられた事は不服であると本日正式裁判の申立をなした

回人を求める方
△雜夫 二十五位 月十圓
位(小名濱町某)

△出前持 十七才 尋卒
月四圓(平町某)

△農夫 四十以上 月十二
三圓位(江名町某)

△兒守 十四才 尋卒 仕
着外年十圓(飯野村某)

回職を求める方

△鐵工見習 十六才 高卒
給料面談(内郷村某)

△書生 十七才 高卒 委
細面談(茨城縣某)

△漁業雜夫 二十四才 高
卒 給料面談(赤井村某)

△炊事婦 二十八才 尋一
修 給料面談(平町某)

看護婦急派の求めに應じます

平看護婦會

平町南町 電話三〇七番

通學生用革靴

ボックス編上靴(中等學生用).....6.00ヨリ
短靴(女學生用).....4.50ヨリ
同 ザンダル(小學生用).....1.00ヨリ
他 ゴム靴各種取揃テアリマス

平四丁目 菊地靴店

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

豪傑御書

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫
佐々木見山

第三百七號
敵を倒す手練

菊地大六は松崎采女の妹おそを深く思ひ詰り妻に致さうと日毎に松崎の許を訪ふおそでは病氣と稱して會はぬ様に致して居る扱此處にお話一度致して近頃筑後久留米より出府いたした佐々木寅之助號は見山番町の齊藤彌九郎と申す有名な武者の許に居つて彌九郎に代つて門人に稽古を付けて居る斯道にては鬼神と云はれた佐々木見山、齊藤の門人は此の佐々木より指南を受けるを譽れとする程すると一日佐々木は芝口の仙臺侯の藩士茂庭治郎左衛門方へ招かれて参つた主人は酒肴を調へて待遇し劍術の事について種々質問いたした佐々木は一々これに答へるそれは皆有益なことである其の中に夜に入りましたが庭に當つてビシヤリ／＼と云ふ音がする



りに来たかなさりととは不埒至極暗夜を幸忍び入るとは甚だ宜しくない
治「イエ人間が捕りに参つた譯でございませぬ、イタチが折々出て参つて泉水の金魚を取ります」

いて庭を見るとただきで拵へた泉水の岸にいたちが居つて邊りを見ながら前足で水を軽く打つて居る水が動くから金魚が其處へ寄ることをいいたちが取る、獸ではあるがかしこいもので座敷から映す燈火でいたちの姿がうつすりと見える佐々木見山は脇差を取り寄せ小柄を引抜きデツと見てゐた其時にいたちは金魚を唾へて其處を逃げ様とした此時に見山がバツと小柄を飛ばした、いたちはグル／＼と二つ三つ廻つたがゴロリ倒れた

治「見事でございませぬ」
佐「イヤこれは小兒に取りても出来る事である」
治「しかし私も再度小柄をとばしましたが逸早くにげてしまつて何うしてもさし止める事は出来ませぬ」
佐「左様か貴殿が小柄を飛ばしたは敵の油断に乗せぬ故仕損じたものであらうそれは何ういふことかと申すにいたちが金魚を捕る時は四方に心を配り更に油断を致さぬ其處へ小柄を飛ばせると刺し止めることはなまぬ金魚を捕るといたちは目的を達した然に心がゆるむ其處を見て小柄を飛ばせば刺し止めることも出来る

佐「成る程いたちは頗る敏捷であるから容易に殺すことはなまぬ」
治「イヤ雨ではございませぬ惡戯者が金魚を取りに出て参つたものでございませぬ」
佐「いたづら者が参つたと此の夜中に子供が金魚を

佐「成る程いたちは頗る敏捷であるから容易に殺すことはなまぬ」
治「イヤ雨ではございませぬ惡戯者が金魚を取りに出て参つたものでございませぬ」
佐「いたづら者が参つたと此の夜中に子供が金魚を

佐「成る程いたちは頗る敏捷であるから容易に殺すことはなまぬ」
治「イヤ雨ではございませぬ惡戯者が金魚を取りに出て参つたものでございませぬ」
佐「いたづら者が参つたと此の夜中に子供が金魚を

佐「成る程いたちは頗る敏捷であるから容易に殺すことはなまぬ」
治「イヤ雨ではございませぬ惡戯者が金魚を取りに出て参つたものでございませぬ」
佐「いたづら者が参つたと此の夜中に子供が金魚を

と申したがこれから子供の弄ぶ糸で拵へた鞆を取り寄せそれを鳴居より下げて置き十間餘り離れて小柄を十打程膝にのせそれを一打宛兩手に取つて下つてゐる鞆を見てバツと投げるそれがズバリ鞆を貫くハツ／＼と左右から打出す手の中から電光がぼとぼと様それが皆鞆に命中いたします

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病
林病 腸胃病 腸虫病

門專
院醫科 腸胃病 腸虫病

院醫科 腸胃病 腸虫病

院醫科 腸胃病 腸虫病

御用命は印刷物の總て

印刷物御用命の總て

印刷物御用命の總て

印刷物御用命の總て

木村外科醫院

平町五丁目橋際

電話三〇九

木炭代用この上のない經濟の
徳用な **豆炭**

壹袋正五貫目入 金八十錢也
御注文次第御届申シマス

三丁目(電話六六三番) 磐崎屋酒店
一丁目(電話五九六番) 菅本武雄商店
白銀町(電話二九九番) 水野氷店
六丁目 矢吹石炭商店
平野前(電話三七七番) 阿部石炭商店

◎特約店募集致シマス

愈々お待ち兼ねの新車!!!

三三三 年型 **スペツシャル・セダン**

が到着致しました何卒舊に倍し御愛顧の程御願ひ致します

高級貸切

不二タクシー

電話 3 2

貸切の●●●

御用命は!!!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!